|  |  |
| --- | --- |
| 令和2年度（2020年度）用 | 小学校国語科書写用 |

|  |
| --- |
| 「新しい書写」**臨時休業明けの****年間指導計画参考資料****【５年】** |

令和2年（2020年）7月版

※本資料は，令和２年度用「新しい書写」に基づいて，学校での授業と，学校の授業以外の場において取り組む学習活動を併用してご指導いただく場合の学習指導計画案を，一例として示したものです。地域や学校の状況に応じて，適宜ご活用いただければ幸いです。なお，学習内容を年度内に終えることが困難な場合は，次年度に送る等の対応も考えられます。各学校の状況に応じて，適切にご判断ください。また，次年度に送る場合には担当教員間の引き継ぎにご配慮ください。

東京書籍

「新しい書写 五」（第５学年）年間指導計画

・グレー部分…学校の授業以外の場において行うことが考えられる単元・学習活動

＊各単元の「観点別評価規準」は，弊社教育情報サイト 東書Eネットで公開している「令和2年度 年間指導計画作成資料」をご覧ください。

https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/text/shou/list/keikaku.html#section1

| 単元名 | 単元の目標 | 時数 | 配分 | 学習活動 | 学校の授業以外の場において行うことが考えられる単元・学習活動 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ●集めて使おう，「書写のかぎ」●書写の学び方①学習の準備をしよう・用具の準備とあつかい方・書きやすい姿勢と，筆記具の持ち方・毛筆で書いてみよう表紙裏～p.9【用具】毛筆・鉛筆 | ○１年間の学習を見通し，書写の学習の進め方を理解することができる。○毛筆・硬筆の姿勢や持ち方，用具の置き方・扱い方を理解することができる。○点画の種類を確認し，書き方に気をつけて書くことができる。 | 2 | 2 | ①１年間の学習の流れを見通す。②書写の学習の進め方を理解する。③毛筆の用具の置き方・扱い方を確認する。④毛筆・硬筆の姿勢・持ち方を確認する。【姿勢・持ち方】⑤既習の点画の書き方について確認する。【点画の書き方】「横画」「縦画」「点」「折れ」「左払い」「右払い」「反り」「曲がり」⑥自己評価・相互評価をする。 |  |
| ②組み立て方（にょう）〈道〉p.10～11◎学習指導要領の内容：〔知識及び技能〕⑶ウ(ア)(イ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○「にょう」の組み立て方を理解し，正しく整えて書くことができる。 | 3 | 3 | ①「にょう」の組み立て方を見つける。【字形】組み立て方（「にょう」）②「にょう」の組み立て方を確認する。③毛筆を使って，②の組み立て方を確認する。④毛筆の学習を生かして，「にょう」の組み立て方を硬筆に広げる。⑤自己評価・相互評価をする。 |  |
| ③漢字どうしの大きさ〈白馬〉p.12～14◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(イ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○漢字相互の大きさの関係を理解し，正しく整えて書くことができる。 | 4 | 4 | ①漢字相互の大きさの整え方を見つける。【配列】漢字相互の大きさ②漢字相互の大きさの整え方を確認する。③毛筆を使って，②の整え方を確認する。④毛筆の学習を生かして，漢字相互の大きさの整え方を硬筆に広げる。⑤毛筆の学習や既習事項を生かして，漢字相互の大きさに気をつけて，小筆や鉛筆で書く。⑥自己評価・相互評価をする。 |  |
| ○生活に広げよう・ノートを書こうp.15◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)【用具】鉛筆★他教科との関連：家庭 | ○横書きの行の整え方と，既習の文字の整え方を理解し，ノートを書く場面で生かすことができる。 | 1 | 0.25 | ①横書きの行の整え方を確認する。②既習事項を確認する。 | ○②で確認した既習の「書写のかぎ」を生かして，授業以外の場で③の学習活動に取り組む。【時間】0.5時間 |
| 0.5 | ③既習事項を生かして，ノートを丁寧に書く。 |
| 0.25 | ④自己評価・相互評価をする。 |
| ④目的に合った筆記具p.16～17◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(ウ)【用具】各種筆記具 | ○目的や場面に合わせて筆記具を使い分けることを理解し，気をつけて書くことができる。 | 1 | 1 | ①例示をもとに，目的や場面に合わせた筆記具の使い分け方について考える。【筆記具】筆記具と用紙②目的や場面に合わせた筆記具の使い分けを確認する。③具体的な場面に対して，適切な筆記具を考える。④自己評価・相互評価をする。 |  |
| ⑤ひらがな（点画のつながり）〈きずな〉p.18～19◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(イ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○平仮名の点画のつながりを理解し，つながりに注意して書くことができる。 | 4 | 4 | ①平仮名の点画から点画への動きの特徴を見つける。【書くときの動き】点画のつながり②平仮名の点画のつながりを確認する。③毛筆を使って，②のつながりを確認する。④毛筆の学習を生かして，平仮名の点画のつながりを硬筆に広げる。⑤自己評価・相互評価をする。 |  |
| ⑥点画のつながりと接し方〈成長〉p.20～21◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(イ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○点画のつながりと接し方の関係を理解し，正しく整えて書くことができる。 | 3 | 3 | ①点画のつながりと接し方の関係を見つける。【書くときの動き】点画のつながり【字形】点画の接し方②点画のつながりと接し方の関係を確認する。③毛筆を使って，②の書き方を確認する。④毛筆の学習を生かして，点画のつながりと接し方の関係を硬筆に広げる。⑤自己評価・相互評価をする。 |  |
| ⑦分かりやすく効果的に伝える書き方p.22～23◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(ウ)【用具】各種筆記具 | ○情報を分かりやすく伝える書き方を理解して書くことができる。 | 1 | 1 | ①情報を分かりやすく伝える書き方を見つける。【配列】文字の大きさ，字間・行間【筆記具】筆記具と用紙②情報を分かりやすく伝える書き方を確認する。③情報を分かりやすく伝える書き方に注意して書く。④自己評価・相互評価をする。 |  |
| ○生活に広げよう・委員会活動を伝えるリーフレットを作ろうp.24～25◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(ウ)【用具】フェルトペンほか★他教科との関連：国語 | ○目的に応じて筆記具や書き方を選び，既習の文字の整え方を理解して，リーフレットを書く場面で生かすことができる。 | 2 | 0.25 | ①リーフレットの書き方を確認する。②既習事項を確認する。 | ○②で確認した既習の「書写のかぎ」を生かして，授業以外の場で③の学習活動に取り組む。【時間】1.5時間 |
| 1.5 | ③既習事項を生かして，リーフレットを丁寧に書く。 |
| 0.25 | ④自己評価・相互評価をする。 |
| ◇文字のいずみ・書いて味わおう（竹取物語・おくのほそ道）p.26【用具】鉛筆★他教科との関連：国語 | ○既習事項を生かして，丁寧に書くことができる。 | ― | ― | ①既習事項を生かして，我が国の言語文化に関する文章を丁寧に書く。 |  |
| ◇文字のいずみ・書きぞめをしよう〈出発〉〈強い決意〉p.27～29p.49～52◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(イ)【用具】毛筆（小筆） | ○既習の文字の整え方を理解して，書き初めを丁寧に書くことができる。 | 3 | 0.5 | ①既習事項を確認する。 | ○①で確認した既習の「書写のかぎ」を生かして，授業以外の場で②の学習活動に取り組む。○教科書紙面上の二次元コード・URLからインターネットを使い，「出発」の運筆動画を閲覧することも考えられる。【時間】1.5時間 |
| 1.5 | ②既習事項に気をつけて，書き初めをする。 |
| 1 | ③②で書いた作品を持ち寄り，自己評価・相互評価をする。まとめ書きを行ってもよい。 |
| ⑧行の中心（小筆）〈俳句「雪とけて～」〉p.30～31◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(イ)【用具】小筆（筆ペン）・鉛筆 | ○行の中心の整え方を理解し，正しく整えて書くことができる。 | 3 | 3 | ①行の中心の整え方を見つける。【配列】行の中心②行の中心の整え方を確認する。③小筆（筆ペン）を使って，②の整え方を確認する。④小筆（筆ペン）の学習を生かして，行の中心の整え方を硬筆に広げる。⑤自己評価・相互評価をする。 |  |
| ◇文字のいずみ・書いて味わおう（枕草子）p.32【用具】鉛筆★他教科との関連：国語 | ○既習事項を生かして，丁寧に書くことができる。 | ― | ― | ①既習事項を生かして，我が国の言語文化に関する文章を丁寧に書く。 |  |
| ○学びを生かそう・五年生のまとめ〈星ふる町〉p.33～35◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(イ)(ウ)【用具】毛筆・フェルトペンほか★他教科との関連：国語 | ○自分のめあてを持ち，既習事項を生かして正しく整えて書くことができる。 | 3 | 0.5 | ①１年間の既習事項を振り返る。②既習事項の中から，自分のめあてを立てる。 | ○①で確認した既習の「書写のかぎ」を生かして，自分のめあてを立て，授業以外の場で③の学習活動に取り組む。○教科書紙面上の二次元コード・URLからインターネットを使い，「星ふる町」の運筆動画を閲覧することも考えられる。【時間】2時間 |
| 2 | ③自分の立てためあてに気をつけて，毛筆や硬筆で好きな言葉や文章を書く。 |
| 0.5 | ④自己評価・相互評価をする。 |
| ○学びを生かそう・六年生におくる言葉を書こうp.36～37◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(ウ)【用具】各種筆記具 | ○既習事項を理解し，カードや寄せ書きを書く場面で生かすことができる。 | 2 | 0.5 | ①カードや寄せ書きの書き方を確認する。②既習事項を確認する。 | ○教科書の例を参考にしながら書きたいカードや寄せ書きについて考え，②で確認した既習の「書写のかぎ」を生かして，③の学習活動に取り組む。【時間】1時間 |
| 1 | ③既習事項を生かして，カードや寄せ書きを丁寧に書く。 |
| 0.5 | ④自己評価・相互評価をする。 |
| ◇文字のいずみ・世界の文字いろいろp.38～39 | ○世界にはさまざまな文字があることを理解し，文字文化への関心を高めることができる。 | ― | ― | ①世界各国で使われているいろいろな文字について学習する。 |  |